



久松

2020～2021年度

第2号
NO.506

LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 336-B 7R-1Z
TOTTORI KYUSHO LIONS CLUB

上半期を終えて

会長 L 松下 稔彦



会長就任時には、すでに新型コロナウイルス感染症の影響で例会も中止が続いていました。そして半年。この間なんとかやってこられたのも幹事をはじめ役員の皆様、全会員の皆様の暖かいご理解ご支援のおかげと心から感謝します。

ただ、認証50周年という記念の年であるにもかかわらず、実行委員会は立ち上げたものの、何一つ計画できず、いつになったら記念式典等お祝い行事が開催できるのか、暗いトンネルの中で出口の光さえ見えない状況にあります。

また、「鳥取市敬老ボウリング大会」をはじめとするアクティビティも中止を余儀なく

され、こんな会長でいいのかと忸怩たる思いです。

国内では新規感染者が増加しており、鳥取市内においても発生している状況の中、まだまだ感染予防と感染拡大防止に努める必要があります。

しかし、明けて2021年にはワクチン接種も始まるでしょうし、薬も開発されると思います。

私たちライオンズクラブの会員が本来の地域社会に奉仕することにより地域に明るさを取り戻し、地域に安心をもたらす日がもうすぐやってくると信じています。

その日が来たら皆で叫びましょう
「We · Serve !!」

上半期を終えて(新会員をお迎えして)

GMT・FWT委員長 L 上杉 榮一



新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない中で2021年を迎えました。

私たちの暮らしもコロナ禍で大きく変わりました。3密を避け、外出の自粛や不要不急の往来を避けるなど閉塞感の毎日ですが、「明けない夜はない」との言葉のように、近い将来新型コロナウイルス感染症が終息し、安心・安全な生活に戻ることを願うものです。

このような中、我がクラブでは今年度に入り4名の新会員の加入といううれしい出来事がありました。近年、ライオンズクラブやロータリークラブなど全国的に会員の減少傾向が続き、鳥取久松ライオンズクラブも60数名の会員数を抱えていた時代もありましたが、現在では20数名まで減少してしまいました。一昨年度より会員増強の取り組みとして、会員の皆さんより入会の

候補者のリストを提出していただき、会員増強の取り組みを強化していただいた結果、今年度その効果が表れてきたのではと考えます。

ライオンズクラブのモットーは「We Serve」(我々は奉仕する)です。先日の例会でもご説明したようにライオンズクラブは、個人ではなく集団の力で経済力のみならず、知恵と労力で奉仕するということが「I Serve」のロータリークラブとの相違に

ついてお話ししました。We Serveを実践するためには会員相互の連携と結束が必需であり、そのために日頃から会員相互の良好な関係を保っていく必要があります。このことが新入会員の皆さんが安心してクラブに溶け込める環境づくりになるのではと考えます。

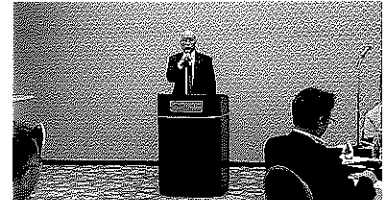
コロナ禍の厳しい現状ではありますが、会員相互の友情と連帯で新たな会員を迎えるクラブづくりにご協力をお願いします。

CN50周年記念例会

2020年10月22日(木)

18:30 ~ 20:30

於:白兔会館

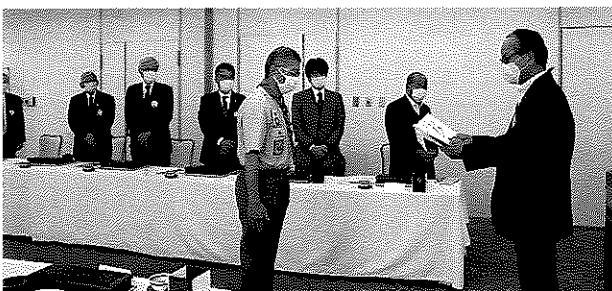
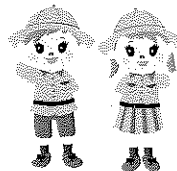


日本ボーイスカウト鳥取連盟へ令和2年度活動支援金贈呈

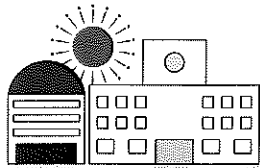
2020年11月12日(木)

12:20~12:30

於:白兔会館(例会場)



6LC合同アクティビティ「EM活性液活用事業」 ～EM活性液プール投入～



末恒小学校

2020年11月5日(木)

13:00～13:20

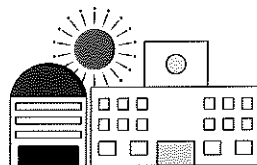
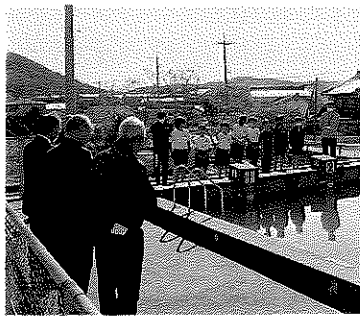
5年生児童代表7名参加

当クラブよりL3名参加

L 橋本 和憲

2009年から6LCの合同事業として行われている当事業が末恒小学校で清掃作業が6月に、また11月には活性液の投入作業が実施されました。

清掃作業には上級生4～50人、投入作業には10人程度の参加で実施されましたが、問題点としてEM活性液活用事業の意義・環境問題意識がどの程度生かされているか再度確認の必要性を感じた次第です。



日進小学校

2020年11月10日(火)

12:50～13:10

体育委員会児童10名参加

当クラブよりL3名参加

L 吉川 利雄

日進小学校には9/24(木)にEM活性液原液を持って行きました。

学校では5年生の体育委員会がその後培養作業をし、菌を育ててくれました。

新型コロナウイルス感染症の影響でどこの小学校でも学校行事などのスケジュールで大変だったようですが、例年より遅い11/10(火)に5年生10人がプールサイド四方で培養されたEM活性液をバケツに移して静かにいれました。

齋藤校長先生は他校での体験があるそうで理解を示していただきました。

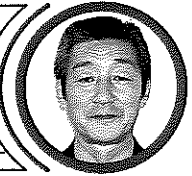
終わりの挨拶では、新6年生がプール清掃を担当するとの報告がありましたが、出席した10名の5年生は納得した様子でした。

絶滅が危惧されるげんごろうの泳ぎを確認するやらトンボの幼虫の脱け殻などを見つけて立ち会った大人が喜んだひと時でした。



第43回 鳥取市サッカーフェスティバル大会後援

青少年健全育成等委員長 L 荒川 彰夫



予選

2020年11月4日(土)・5日(日)
於:倉田スポーツ広場

開会式

11月5日(土)11:00~11:15

★当クラブよりL5名出席

★サッカーボール(公認試合球)6個を寄贈しました。



決勝

2020年11月28日(土)

於:コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク球技場



今年度はコロナ禍で様々なアクティビティが中止となりサッカーフェスティバル大会の開催も危ぶまれましたが、各参加チームが万全の感染対策を取り、関係者各位のご協力により無事に開催されました。

予選大会当日は天候に恵まれ、鳥取県東部地区から33チームが参加し熱戦が繰り広げられ、どのチームも最後まで諦めず全力でプレーする姿が見られました。

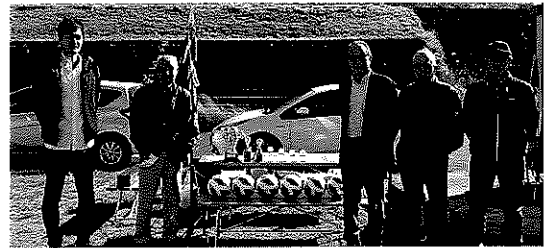
子どもたちがスポーツを通して多くの仲間と交流し、豊かな心と健やかな体を育むことを願っています。

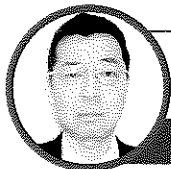
最後に、参加頂きましたクラブの皆様お忙しい中ありがとうございました。



大会結果

優勝：KFC®
準優勝：米里
第3位：醇風・美保南





向井 伸

鳥取久松ライオンズクラブに入会して

このたび、高岡繁様のご紹介により、伝統ある久松ライオンズクラブに入会させていただくことになりました向井伸です。私は、一般財団法人日本不動産研究所の鳥取支所長として、不動産鑑定の仕事をしています。出身は、広島県の尾道市で、家族は、広島市にいて、単身赴任で鳥取に来ました。鳥取に来て、12年目に入りました。

12月10日に入会式を終えましたが、多くの諸先輩の皆様に暖かく迎えていただき、心より御礼申し上げます。今、どのような活動をするのか、まだよく理解できていませんが、奉仕し、社会に貢献できることは、人生において最も意義深く、大切なことであると思っています。先輩の皆様のご指導、ご鞭撻をいただき、頑張っていこうと思っていますので、よろしくお願ひします。

シトラスリボン運動を知っていますか？

新型コロナウイルス感染者や医療従事者が「地域」「家庭」「職場や学校」で安心して過ごせるよう、三つの居場所を輪で表現したシトラスリボン。『ただいま・おかえり、と言合えるまちに』が合言葉になっている。愛媛県の有志（大学教授・医療関係者ほか）が始めた市民運動です。たとえウイルスに感染しても地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会にしようとキャッチフレーズにしています。シトラスカラー（柑橘系をイメージした色）の紐を使い、三つの輪をつくり地域・家庭・職場や学校を表す。

（写真参照）鳥取でも感染者の増加に連れて小学校、中学校の児童・生徒・教職員をはじめとして保育園・幼稚園・老人保健施設の関係者や感染者治療に専念される医療関係者のみなさんに市民が一丸となって「差別の撲滅とその思いを込めて」この運動を会長スローガン『心をひとつに地域へWe Save』で活動しませんか？クラブメンバーが関係を持つ上記施設や事業所にチラシ、リボン材料を提供して取組んでは…？ ACTを検討してみませんか！



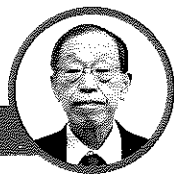
Citrus
Ribbon
PROJECT





年男

┌ 高岡 繁



十二支を6回駆け巡り、72歳になりました「丑」です。少し早く走りすぎたかなと思っておりますが、何とかここまでやって来られました。あと何回廻れるかなと思う毎日です。

「年男・年女」は年神様のご加護を多く受けることができると聞いておりますが、そのおかげかトリアージでコロナワクチンが3月中には接種できるのかな？

コロナが一日も早く収束して、世界に平和が戻ってくることを祈っております。

よい年になりますように。



私は今年の1月26日で満75才、数えて76才になりました。早いもので75年間生きて来たんだと思います。

未だに、朝早く会社に出て夜遅くまで仕事をし、60年近く働いてきました。

昭和、平成、令和と三代目に渡り、今日まで大きな病気もせず、頑丈な体に生んでくれた父母に感謝をしています。

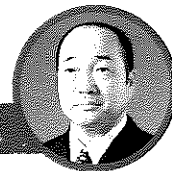
父は私が高校1年生に脳梗塞で急死しました。

高校を出て母の手伝いをし、23才でヤマザキパンを鳥取に持ってきて50年以上になります。大変な苦勞の時代を乗り越えてきましたが、今は少しゆっくりしたいなあって思っている毎日です。

喜寿を迎えて



┌ 戸田 暁久



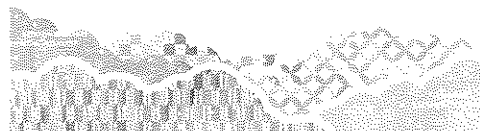
古希を迎えて



┌ 木谷 清人



「少年老い易く学成り難し」と中国の古典にあります。この度の原稿依頼で、自分が古希を迎えることにはたと気付き、この言葉を思い出しました。横着者だった自分を今さら悔いてみてもしようがないことですが、身につまされる言葉です。さりとて仏様に「古希を迎えるのだから、もう学は成らなくてもいいです。」と言って開き直す勇気もありません。むしろ「いやこれから頑張りますからもう少し長生きをさせて下さい。」と祈ってしまいます。きっと仏様は御心の広いお方だから、頑張りを続けている間はきっとお許し頂けることでしょう。健康第一で頑張りを続けることも、長生きの秘訣の一つなのかもしれませんね。



あ と が き

鳥取県内でも日を追うごとに新型コロナウイルス感染者の増加が顕著になっております。ライオンズクラブの活動は身近な市民にWe Serve のはずですが、例会はもとより委員会活動や奉仕活動も動きようがありません。『年男の豊富』が実現できる社会に早くなってほしいものです。次期執行部も選出の時節です。メンバーの力を結集してこの難関をのり切りましょう。

(MC委員会委員長 L 吉川 利雄)

- 発 行 鳥取久松ライオンズクラブ
- 事 務 局 鳥取市川端2丁目125 鳥取県不動産産会館3F
☎(0857)23-6830 Fax(0857)23-4908
- E - m a i l kyusholc@hal.ne.jp
- 会 長 松下 稔彦
- 幹 事 橋本 和憲
- MC委員会委員長 吉川 利雄
- 例 会 日 第2・第4木曜日 12:20~13:20
- 例 会 場 白兎会館
鳥取市末広温泉町556 ☎(0857)23-1201